

「石狩市学校施設長寿命化計画（原案）について」に寄せられた意見と検討結果

【パブリックコメント実施期間】 令和3年2月1日（月）から令和3年3月1日（月）まで

【担当部局】 生涯学習部 総務企画課

【意見提出者】 1人

【意見件数】 3件

【意見への対応】	採 用	： 意見に基づき原案を修正するもの	0件
	一部採用	： 意見に基づき原案を一部修正するもの	0件
	不 採 用	： 意見を原案に反映しないもの	0件
	記 載 済	： 既に原案に盛り込まれているもの	0件
	参 考	： 原案に盛り込めないが今後参考とするもの	2件
	そ の 他	： ご質問・ご意見として何うもの	1件

【意見の検討経過】 令和3年3月2日～3月23日 当課において意見の検討及び検討結果（案）の作成
令和3年3月30日 教育委員会会議（令和2年度3月定例会）にて最終決定

「石狩市学校施設長寿命化計画（原案）について」に寄せられた意見と検討結果

	意見の要旨	検討結果	検討内容
1	市内の学校施設の状況が理解できた。学校は子ども達の学びの場であり、生活の場でもあるので、安全・安心で良好な施設環境となるよう配慮してほしい。	その他	学校施設の長寿命化を進めるにあたり、安全・安心で良好な環境を確保するとともに、社会環境の変化や学習ニーズに応じた施設整備を進めます。
2	施設改修にあたり、例えば屋根や壁の色を決める際にアンケートを行うなど、子ども達の意思が反映されるようにしてほしい。	参考	学校は地域のシンボリックな役割を果たし、その存在価値も大きい施設であることから、外壁や屋根の色の選定にあたっては、周辺との調和に留意する必要があると考えます。 その一方で、子ども達が日々学び、生活する学校の施設整備にあたっては、いただいたご意見のような取組を行うことで、学校への愛着や、施設を大切にしようとする心が育まれるといった効果が期待できるものと考えております。
3	I C T教育をはじめ、学校に求められる教育ニーズや、児童生徒に対する指導方法等多様化している中、近年増えている化学物質過敏症や電磁波過敏症の子ども達への対応策も必要だと思うので、施設改修の際には留意してほしい。	参考	化学物質過敏症対策として、学校施設を新增築又は改修する場合は、文部科学省が作成した「健康的な学習環境を維持管理するために～学校における化学物質による健康障害に関する参考資料～（平成24年1月）」等を踏まえ、化学物質の放散が少ない材料を選定して使用するなどの対策を講じています。 また、毎年度、「学校環境衛生基準」に基づき学校施設の室内濃度の測定を行い、安全性を確認しています。 電磁波過敏症については、WHOをはじめ様々な機関で研究が進められており、具体的な対処法は示されておりませんが、今後の調査研究等の動向を注視してまいります。